

3/11~12 バンコク メニュー提案会

タイ王国バンコク市内のホテルにおいて、日本各地の地場産品の輸出販路開拓を目的とした「メニュー提案会」が開催されました。



▲会場には多くの現地バイヤーらが来場

全国的に有名な食品企業が商品をPRする中、西条市も市内JAから提供された梅や柿・大根など多くの産品を出展し、会場を訪れた現地の日本食レストランの関係者ら約300人の熱い視線を集めていました。



▲西条産品を使ったメニューを提案しました

バンコクではこれまでも「グルメ日本市」や「四国食品フェア」などで西条産品を紹介してきており、現地との取り引きが始まっている商品があるなど、今後の販路拡大が期待されています。

3/14 ふれあう心と心「ボランティアフェスティバル」



▶バザーは終日大盛況



▲園生が作詞した歌に心を打たれました

「地域にはばたく私たち ふれあうみんなのボランティア」をスローガンに、中央公民館で開催されたボランティアフェスティバルは、多くの来場者でにぎわいました。

会場では、市内でのボランティアの皆さんの日ごころの活動紹介や、東予学園の園生らによるバンド演奏等が行われ、心と心のふれあう1日となりました。

3/14 光る汗「市民元気ジャンプアップスポーツ」



▶上体起こし(右)と立ち幅跳び

ひうち陸上競技場で、市民の皆さんの健康づくりと体力の向上を目的とした、第4回西条市民元気ジャンプアップスポーツが開催されました。約200人の参加者の皆さんは、「走る・投げる・跳ぶ」に関する6種目について測定を行い、自分自身の体力を再確認するとともに、健康づくりの指標としていました。



▲穏やかな天候のもと元気づりにダッシュ!

まちのわだい Camera Spot



3/2~15 国史跡 永納山城跡パネル展

市民団体「永納山古代山城跡の会」の皆さんのご協力をいただき、西条図書館のエントランスホールにおいて、国史跡永納山城跡パネル展が行われました。



日本最古の古代山城の一つである永納山城が築城された背景や工法、さらには遺跡発見の過程などを写真や立体模型等で分かりやすく紹介しており、歴史ファンだけでなく多くの来館者が足を止めていました。



3/6~7 小松の丘に咲き集う「椿一輪展」



今年も椿ハウスで椿一輪展が行われ、小松特有の銘椿などが展示されました。あいにくの雨にもかかわらず約2千人もが来場し、愛媛小松つばき会の皆さんが丹精を込めて育てた一輪挿しや鉢植えを堪能していました。市が作成したポスターカレンダーの配布・苗木販売・お茶席やオアシス館での生花展もにぎわいを見せていました。



▲苗木の即売会も大人気



▲椿の花を覗き込んだり写したり...

3/6 あこがれの元日本代表が熱血指導



▲未来の日本代表と一騎打ち!?

新居浜市出身でサッカー日本代表としてワールドカップへの出場経験がある、元Jリーガーの福西崇史先生によるサッカー教室が、ビバ・スポルティアSAIJOで開催されました。

参加した約200人の小学生は、福西先生の巧みなボールさばきに目を見張り、また熱心なアドバイスを受けたりしながら、真剣に取り組んでいました。

